

2025年3月期 決算説明参考資料

会社概要

- 商号 日本特殊塗料株式会社
(NIHON TOKUSHU TORYO CO., LTD.)
- 本社 東京都北区王子3丁目23番2号
- 創業 1929（昭和4）年6月1日
- 資本金 47億5,308万円
- 発行済株式数 23,611,200株
- 連結従業員数 1,131名（2025年3月末時点）
※臨時雇用者を除く

役員・執行役員 <監査役設置会社>

■ 取締役

取締役会長
最高経営責任者(CEO) 田谷 純

代表取締役
社長執行役員
最高執行責任者(COO) 遠田比呂志

取締役
専務執行役員 鈴木裕史

取締役
専務執行役員 中村 信

社外取締役 奈良道博

社外取締役 矢部耕三

■ 監査役

常勤監査役 川名宏一

社外監査役 高橋善樹

社外監査役 松藤 斉

■ 執行役員

専務執行役員 山口久弥

常務執行役員
最高財務責任者(CFO) 力武洋介

執行役員 廣瀬茂雄

執行役員 土屋信博

執行役員 野見高司

執行役員 石田敦英

社是・経営の基本理念

社是

創意工夫

経営の基本理念

卓越した技術と製品により社会に貢献する。

株主の利益を尊重し、社員の人格を大切にする。

環境と共生し、国際標準に準拠しつつ、
永遠の発展を目指す。

経営の基本方針・長期ビジョン

経営の基本方針

創意工夫を社是とし、独自の技術と製品をもって
顧客の要請と信頼にこたえる。

世界に活躍する企業として総合開発力を結集し、
新製品・新需要の開発に挑戦する。

人材の育成・雇用をはかるとともに、一切の無駄を省き、
高生産性・高収益を追求する。

長期ビジョン

塗料と防音材を柱に、快適環境を創造し、
社会に貢献する会社でありたい。

世界中から必要とされ、信頼される“ **nittoku** ”へ
さらに飛躍させたい。

働きに応じて評価され、働き甲斐のある
活気に満ちた会社を創り出そう。

国内主要事業所

■ 本社・研究開発拠点



本社



開発センター



塗料技術棟



■ 国内6工場



平塚工場



静岡工場



愛知工場



広島工場



九州工場



東九州工場

沿革

■ 創業～塗料事業の歩み

1929年 日本特殊塗料合資会社として、航空機用塗料の開発からスタート

1930年 「T・T（テー・テー）金属用塗料」を開発

1951年 セメント瓦用塗料「スレコート」を開発

1966年 屋根用塗膜防水材料「プルーフロン」の開発を皮切りに
建築市場に参入

1973年 塗り床材「ユータック」を開発

1975年 航空機用「ポリウレタン塗料」が日本航空ジャンボ機に採用される

1983年 超高弾性壁面防水化粧材「ハイプルーフ」の開発で
技術のニツクを印象づけた

1995年 「スカイハロー・トップコートFLV」を開発

1999年 「スカイハロー-E」H-II ロケットに採用

2001年 屋根用遮熱塗料「パラサーモ」を開発

2011年 光触媒塗料と同等の超低汚染性の機能を持つ「シルビアセラティール」を開発

2012年 有機無機ハイブリッド系塗り床材「ユータックコンプリート」を開発

2013年 風力発電ブレード用「ウィンドハロートップコートF」を開発

2014年 環境対応型建築用塗膜防水材料「プルーフロンエコDX」を開発

2017年 学校環境衛生基準等を満足する「プールエースECO」を開発





■ 自動車製品事業への参入と塗材・吸遮音材技術の確立

- 1953年 自動車用防音・防錆塗料「ニットク・アンダーシール」を開発
- 1964年 自動車用制振材「メルシート」を上市、防音材メーカーとして歩み始める
- 1967年 防音材メーカー、マテック・ホールディング社（現オートニウム社）と技術提携
- 1968年 吸音材「タカ」を開発
- 1969年 遮音材「タカポール」の開発により、自動車用防音材分野の基礎技術を確立
- 1970年 自動車用遮音材「ダッシュインシュレーター」を開発
- 1978年 自動車用吸音材「ボンネットライナー」を開発
自動車用防錆材「NTガードコート」を開発
- 1985年 自動車用ワックス「ビチューメンワックス」を開発
- 1988年 エムス・トーゴー社（現エフテック社）とクロスライセンス契約
- 2001年 超軽量防音システム部品「RIETER ULTRA LIGHT™」※
の開発により、従来比30～60%の軽量化を実現
- 2003年 自動車用吸音材「ホイールハウスライナー」を開発
- 2005年 自動車用塗布型制振材「NTダンピングコート」を開発
- 2010年 自動車用吸・遮音材「フロアカーペット」・「フロアアンダーカバー」を開発
- 2016年 フロアカーペットのバリエーションに「I F P」工法、
「RIETER ULTRA LIGHT™」※ のバリエーションに「H A」技術を導入
- 2022年 自動車用シーリング材「シールトップ（2液プレゲルタイプ）」を開発
- 2023年 当社の防音材製造で発生するプレコンシューマー材を活用し、防音かさ上げ材を開発



※「RIETER ULTRA LIGHT™」は、Autoneum Management AG の登録商標です

グローバル展開（自動車製品関連事業）

■ 沿革

1967年  Matec Holding AG（現:Autoneum Holding AG）と技術提携

1986年  UGN,Inc.を米国に設立

1994年  SNC Sound Proof Co.,Ltd. をタイに設立

2003年  日特固（広州）防音配件有限公司（ANG）を中国に設立

2004年  天津日特固防音配件有限公司（TAN）を中国に設立

2005年  SRN Sound Proof Co.,Ltd. をタイに設立

2008年  Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Pvt.Ltd.（現:Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd.）（ANIS）をインドに設立

2010年  武漢日特固防音配件有限公司（WNA）を中国に設立

2012年  PT.TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM（TNA）をインドネシアに設立

2013年  UGN,Inc.がメキシコに工場を新設（2017年に工場移転）

2019年  武漢日特固汽车零部件有限公司を中国に設立（WNA子会社）



▲ スイス Unikeller 研究所(当時)



▲ United Globe Nippon, Inc. (当時)



▲ SNCサウンドブルーフ



▲ 日特固(広州)防音配件有限公司(ANG)



▲ 天津日特固防音配件有限公司(TAN)



▲ サミット・リエタ・ニットクサウンドブルーフ(SRN)



▲ オートニウム・ニットク・サウンドブルーフ・プロダクツ・インド(ANIS)



▲ 武漢日特固防音配件有限公司(WNA)



▲ PTタフインド・ニットク・オートニウム(TNA)



▲ UGN Mexico

■ グローバル・ネットワーク（現状）



連結子会社

武漢日特固防音配件有限公司（中国）
武漢日特固汽車零部件有限公司（"）



持分法適用会社

天津日特固防音配件有限公司（中国）



持分法適用会社

UGN, Inc. 本社（アメリカ）



持分法適用会社

日特固(広州)防音配件有限公司（中国）



連結子会社

PT. TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM（インドネシア）



持分法適用会社

SNC Sound Proof Co.,Ltd.（タイ）



持分法適用会社

SRN Sound Proof Co.,Ltd.（タイ）



非連結子会社

Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd.（インド）

■ グローバルパートナー

< Autoneum (オートニウム) 社 >

① Autoneumとの技術提携関係（防音部品）

1967年以來、50年を超えるアライアンス

- グローバル戦略
- 音響解析技術・評価技術・製品開発の共有
- 北米はじめアジア各国で当社とJVを設立

② Autoneum社の概要（2024年12月末時点）

- ・上場企業（SIX Swiss Exchange）
- ・純売上高 2338.7 million CHF（約4,093億円）
- ・スイス本社、グローバル展開（進出先25カ国）
- ・従業員数（グループ全体） 約15,300名
- ・世界でも有数の音響解析/評価技術と熱解析技術を有し
自動車音響製品および耐熱対策の分野で
世界の自動車産業に製品等を供給する防音材トップメーカー

■ グローバルパートナー

< EMS-EFTEC社 >

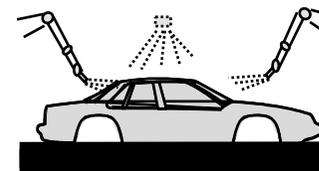
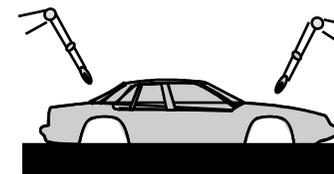


①EMS-EFTEC社の概要 (2024年12月末時点)

- ・EMS-CHEMIE HOLDING AG の子会社 EMSグループ
- ・EMSグループ「High Performance Polymers」事業
売上高 約 2,071 million CHF* (約3,628億円) *EFTEC社含む事業全体
- ・スイス本社、欧州中心に 北・中南米、中国、タイ、インド 等へ進出

②EMS-EFTEC社の製品群

- ・板金、組立、塗装の各工程用の
接着剤、コーティング材、シーリング材、制振材



塗料関連事業 主要製品

■ 建築・構築物用塗料

内外装材をはじめ、塗り床材・舗装材、防水材、屋根用塗料等様々な機能性塗料の開発、販売を行なっています。

遮熱塗料は、屋根、外壁、屋上、バルコニーなど建物全般を遮熱し高い省エネ・節電効果を発揮します。



塗り床材「ユータックE-40」
(北海道新幹線函館総合車両基地)



速硬化性弾性FRP防水材「タフシール防水工法」
(坂の上の雲ミュージアム)



屋根用遮熱塗料「パラサーモン」
(サヌキ畜産加工協同組合)

■ 航空機用塗料

苛酷な環境から航空機の機体を保護する航空機用塗料「スカイハロー」は、民間航空会社をはじめ、日本国政府専用機や各航空会社の特別塗装機、さらには宇宙航空研究開発機構の月周回衛星「かぐや」にも採用されています。



AIR DO 特別塗装機 ベア・ドゥ 北海道JET



宇宙航空研究開発機構
「月周回衛星かぐや」

■ 請負工事（集合住宅大規模改修工事）

子会社 ニットクメンテ(株)において、マンション等の大規模改修、修繕工事を請負

< ニットクメンテ株式会社 >

- ・事業所 東京・大阪・名古屋 他（全国8拠点）
- ・売上高 約88億円（2024年3月期）
- ・株主 当社、積水アクアシステム(株)



■ 建築・構築物用防音材



制振材「イーディケルM-3500SS」が採用された「ノエビアスタジアム神戸」(ドーム屋根部分)

■ 鉄道車両用防音材



九州新幹線N700系「さくら」

■ DIY用製品



DIY用製品

自動車製品関連事業 主要製品

■ 吸音材・遮音材

※「RIETER ULTRA LIGHT™」は
Autoneum Management AG の登録商標です



自動車用吸音材「フードインシュレーター」



自動車用吸音材
「トランスミッション
インシュレーター」



超軽量防音システム部品
「RIETER ULTRA LIGHT™」



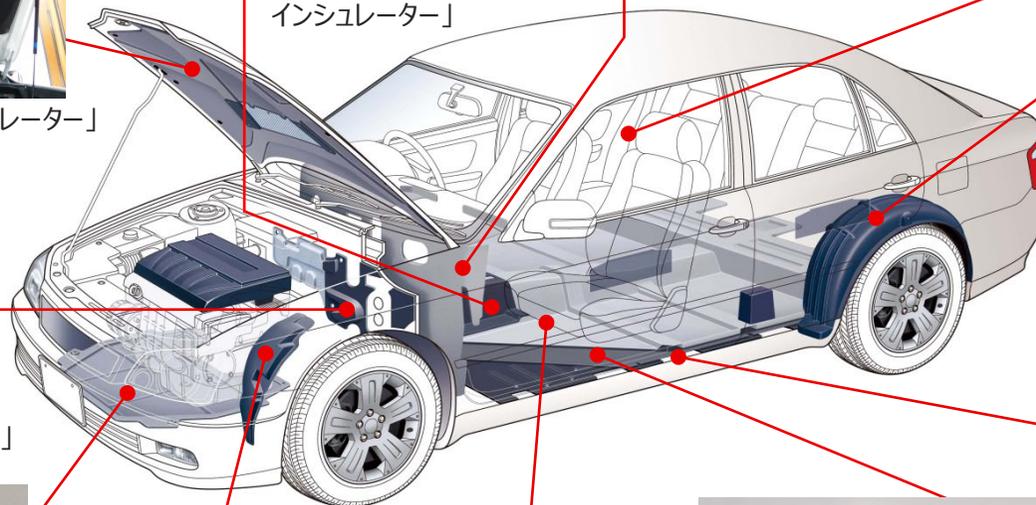
自動車用
吸音材
「吸音ダクト」



自動車用吸音材
「リア吸音ホイールハウ斯拉イナー」



自動車用吸・遮音材
「ダッシュアウターインシュレーター」



自動車用吸音材
「吸音フロア
アンダーカバー」



自動車用吸音材
「吸音エンジンアンダーカバー」



自動車用吸音材
「フロント吸音ホイールハウ斯拉イナー」

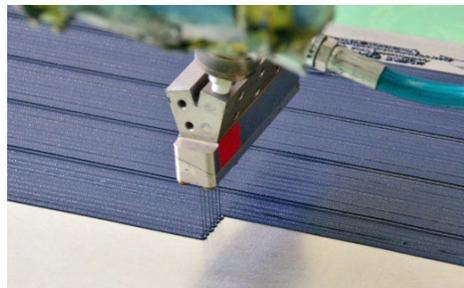


自動車用吸音材
「ヒートインシュレーター」

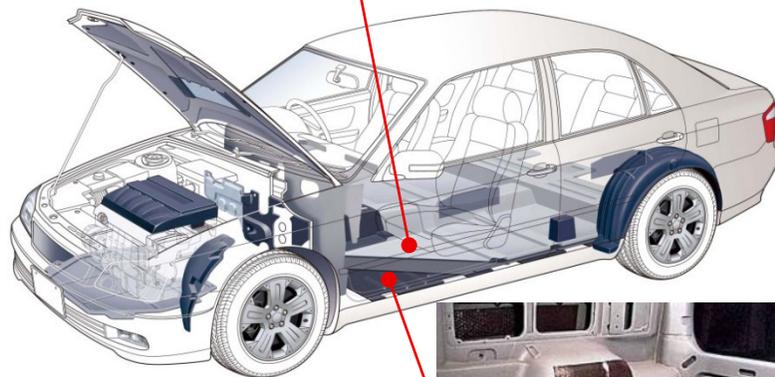


自動車用吸・遮音材「フロアカーペット」

■ 制振材・防錆材



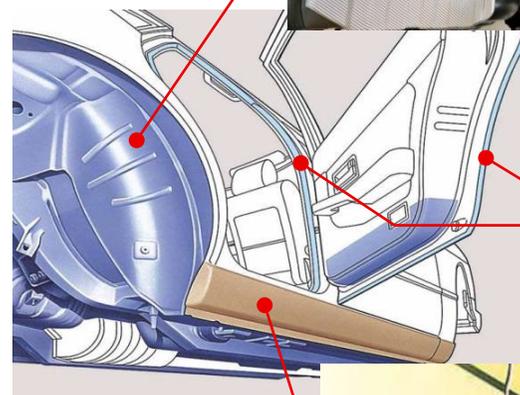
塗布型制振材
「NTダンピングコート」



自動車用制振材「メルシート」

自動車用防錆材・シーラントの 代表的な塗装部位

「NTガードコート」
(PVC系)



「シールトップ」

「NTガードコート」
(PVC系・ウレタン系)



2. 主要な経営指標（連結）の推移

	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
売上高 (百万円)	43,812	47,998	57,260	59,417	57,191	48,004	54,779	60,738	64,693	66,060
営業利益 (百万円)	2,961	3,162	3,286	2,973	2,827	858	1,482	1,631	3,905	4,456
経常利益 (百万円)	5,533	6,741	5,881	4,734	4,303	2,403	2,625	3,141	5,963	6,709
当期純利益 (百万円)	3,966	4,778	3,960	2,795	2,318	1,301	1,300	2,103	3,947	4,942
1株当たり 当期純利益 (円)	179.37	216.11	179.12	126.74	105.34	59.27	59.90	96.77	181.57	227.24
総資産 (百万円)	56,894	66,987	76,655	73,572	72,067	75,502	79,792	82,033	87,456	85,243
純資産 (百万円)	34,235	39,539	43,674	43,958	45,062	47,154	49,725	52,211	59,565	64,114
配当金 (円)	20.0	28.0	32.0	36.0	40.0	38.0	40.0	42.0	46.0	90.0
配当性向 (%)	11.2	13.0	17.9	28.4	38.0	64.1	66.8	43.4	25.3	39.6
自己資本比率 (%)	57.1	54.9	52.5	54.7	56.8	56.4	55.5	56.3	61.1	67.4
R O E (%)	12.7	13.8	10.3	6.9	5.7	3.1	3.0	4.6	7.9	8.9

【 I Rに関するお問合せ先】

日本特殊塗料株式会社 経営企画部

(TEL : 03 - 3913 - 6136)

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における業績予想および将来の予測等に関する記述は、資料作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、本資料の内容は今後予告なしに変更することがあります。